

<<<今号の目次>>>

1. コラム 大学生が考えるワーク・ライフ・バランスについて

2. 最新情報

《お知らせ》 3件

《地方公共団体等の動き》 12件

---

■□■1. コラム



大学生が考えるワーク・ライフ・バランスについて

---

私はキャリアアドバイザーとして、人材企業や大学で1000名以上の就活生にお会いしてきましたが、数年前から企業選びの軸として「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を耳にすることが多くなりました。最近ではもう口にすらしなないほど彼らにとっては当たり前になっている感覚です。

“ワーク”未経験である彼らは、さまざまなイメージでこの言葉を使っています。「任された仕事はそれなりにやるけれど、残業が多い生活はつらそう」「将来、家族と休日が合わなかったら困る」……。なるほど。では具体的には何で判断するかと尋ねると『完全週休二日』『残業が少ない』『年間休日120日程度』と答えます。つまり「休みがきちんと確保されている」ことが、彼らにとってのその大切な指標です。

そこについて気になることが2つ。まずは「ブラック企業」に誤って入ってしまわないかという不安が常にあること。口コミサイトは様々な私見であふれ、親からは「その会社は大丈夫なの？」と問われ、自身の判断力にも自信がありません。そのため先輩社員の座談会やOBOG訪問で生の声が聞ける機会は好評です。また説明会で企業側から積極的に休みについて伝えていただけると、休みの多少というよりは、そのスタンスに安心するようです。また、「ワーク」が後回しになりがちです。例えばその理想として公務員を目指す学生も、そこでどんな仕事をしたのかを考えていないことも多いです。自分の興味のあることは何なのか、どんな瞬間がモチベーションリソースなのか、まずは「ワーク」をしっかりと考えるよう私は伝えていきます。そしてシーソーのようにあっちにこっちに偏りながら「働き方」

=「生き方」のバランスを整えていくのでしょうか。学生たちが、自分が社会に向けて何ができるかを考えながら健康で頑張っていけるよう、これからも応援していきたいと思っています。

#### ■水谷亜衣子プロフィール

フリーランス／キャリアコンサルタント

株式会社リクルートの人材事業部で商品開発、営業推進、人事教育、タウンワーク立ち上げを経験。約10年の専業主婦期間を経て、キャリア支援職で社会復帰。働く喜びを改めて実感し、一人でも多くの若者を世に送り出すことが目標。

GCDF-Japan キャリアカウンセラー、キャリアコンサルティング技能士2級。

---

## ■□■ 2. 最新情報

---

《お知らせ》

【内閣府】

「ダイバーシティ・マネジメントセミナー ～ダイバーシティ時代のキャリア形成～」(大阪開催)まもなく締切!

本セミナーでは、日経BP社の麓幸子氏から、「ダイバーシティ時代のキャリア形成」について御講演いただきます。また、制度等の環境整備、中長期的なキャリア形成に向けた成長機会の提供、人事評価や処遇の見直し等の取組やその具体的な成果について、先進企業から事例紹介いただきます。

ダイバーシティ・マネジメントに対する理解を深め、実践的な事例に触れられる貴重な機会です。皆さまの御参加をお待ちしております。

#### ■大阪開催

日時 2019年2月1日(金) 13時30分～15時30分

場所 リーガロイヤルホテル大阪2階ペリドット

→参加申込みなど詳細はこちら

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>

【内閣府】

2019年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集しています！

～募集テーマ：「学び」を通じて、男性も女性も、ひとりひとりが、多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けたキャッチフレーズ～

男性も女性も、ひとりひとりが夢や希望を実現し、あらゆる分野で活躍できる社会をつくるためには、小学校、中学校、高校、専門学校、高等教育（大学、大学院等）などの各段階での学びや進路選択、キャリア教育、社会人の学び直しなど、ライフステージに応じた多様な「学び」の機会の充実が必要です。

性別にかかわらず「学び」を通じて、ひとりひとりの意欲と希望に応じた、多様なライフキャリアの選択と実現を応援するキャッチフレーズを募集します。

このキャッチフレーズは、2019年度「男女共同参画週間」のポスターをはじめ、様々な場面で広報・啓発活動に使用させていただきます。詳しくは、以下のURLを御覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

#### 【厚生労働省】

第3回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の表彰式・シンポジウムを開催します！  
（事前申込制・参加無料）

日時：平成31年2月5日（火）13：30～17：00

場所：イイノホール

（東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階）

当日は第1部の表彰式で表彰企業の発表及び表彰状の授与を行い、第2部のシンポジウムで特別講演と「働きやすさと生産性向上の両立～成功事例とその秘訣～」をテーマにパネルディスカッションを行います。

表彰式・シンポジウムの参加には事前にお申し込みが必要ですので、申し込み方法等詳細については「働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト」を御確認ください。

多くの皆様の御来場をお待ちしています。

働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト

<https://koyoukanri.mhlw.go.jp/symposium/index.php>

お問い合わせ先

「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」事務局  
公益財団法人 日本生産性本部（委託先）  
担当：大高（おおたか）、杉村、春日  
電話：03-3511-4006（受付時間 平日 9：30～17：30）  
E-mail：[seisansei-koyou@jpc-net.jp](mailto:seisansei-koyou@jpc-net.jp)

#### 《地方公共団体の動き》

##### 【宮城県】 仙台市

平成 30 年度仙台市女性活躍推進セミナー「中小企業が起こすイノベーション」開催  
→講演とトークセッションを通して、イノベーションの実現に向けたダイバーシティ経営のヒントをお伝えします。

日時：2019 年 2 月 8 日（金）14:30～17:00／会場：エル・パーク仙台 ギャラリーホール／  
対象・定員：企業等の経営者、役員、管理職、人事・労務担当者、女性活躍推進担当者など  
100 名／参加費：無料／申込方法：イベント申込フォームからお申し込みください（先着順  
／定員になり次第締切）

<https://www.sendai-l.jp/event/1789.html>

##### 【秋田県】

「女性の活躍」の取組事例を更新

→あきた女性の活躍応援ネットでは、地域や職場で活躍する女性や、家事・育児等に参画する男性、女性の活躍推進等に取り組む企業などを紹介しています。今回は、6 企業・団体が参加する異業種交流会「ワーキングこまち」さんを紹介しています。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/jyosei/cases/54063>

##### 【福島県】

「カジダン コラム」新たな記事を公開

→今後、少子高齢化が進むにつれ、男女がともにその個性と能力を十分に発揮できる社会づくりが求められますが、女性が活躍するためには男性の理解やサポートが欠かせません。このサイトでは、男性の家事・育児・介護への参画に関するコラムや体験談などを御紹介します。

<https://www.kiratto-fukushima.jp/kajidan/>

### 【東京都】

ライフ・ワーク・バランス EXPO 東京 2019 を開催

→働き方改革に先駆的に取り組む企業の代表者による講演をはじめ、パネルディスカッションやミニセミナーを行います。また、新企画として「働き方改革エリア」を設け、生産性の向上にもつながるオフィス空間やテレワークを、実際に目で見て体験できる展示を実施します。日時：2019年2月7日（木曜日）10時00分～18時00分（入場無料）／会場：東京国際フォーラム ホールE（1）

<https://www.lwb-expo.metro.tokyo.jp/>

### 【新潟県】

「イクメン応援宣言企業」新規登録企業2社掲載

→県では、会社全体で働くパパの「子育て応援」を宣言し、男性、女性ともに働きやすい職場づくりに取り組む企業を「イクメン応援宣言企業」として登録し、支援しています。新たに2団体が登録、全58団体となりました。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/roseikoyo/1356851018832.html>

### 【石川県】

「育休からの職場復帰・再就職支援セミナー」開催

→仕事と育児について参加者同士の意見交換等を通して、職場復帰・再就職後の働き方をイメージすることで、不安を解消し、職場復帰を前向きに捉えられるようになることを目的としたセミナーです。

日時：2019年2月20日、27日、3月6日、13日の毎週水曜日 9:30～12:00／会場：石川県女性センター 5階研修室1／対象：育児休業中で復帰を予定している方、育児のため仕事を離れていたが、今後、再就職を予定している方、育児休業後、職場復帰して間もない方など／定員：25名（先着順）／申込方法・締切：FAX または E-mail でお申し込みください。（電話でも受付可）／締切：2月1日（金）※定員に達し次第締切

[https://www.i-oyacom.net/wlb/news\\_sub.php?wt\\_no=188](https://www.i-oyacom.net/wlb/news_sub.php?wt_no=188)

### 【山梨県】

ぴゅあ総合・峡南共催事業チャレンジシンポジウム「私らしい働き方」開催

→様々な働き方で起業をしている女性起業家3名にお話をさせていただきます。

日時：2019年1月27日（日）10:00～12:00／会場：ぴゅあ総合 中研修室／対象：一般県

民 100 名／託児：あり（要予約）／参加費：無料／申込：電話・FAX またはメールにて  
<https://www.facebook.com/pyuasogo/posts/1194752867355614>

#### 【島根県】

男女共同参画啓発パネル&グッズ貸出に「男女共同参画かるた（拡大版）」等が加わりました

→公益財団法人しまね女性センターでは、男女共同参画社会の実現に向けた広報事業の一環として、各種コンテストの入賞作品や男女共同参画社会基本法に関するパネルのほか、男女共同参画かるた（拡大版）、避難所運営ゲーム HUG を貸出しています。

<http://www.asuterasu-shimane.or.jp/swc/contest/panel/index.html>

#### 【山口県】 防府市

「イクメン・イクジイ・カジダン フォトコンテスト 2018」受賞作品が決定

→ルルサス防府にて応募作品の展示を行い、来場された皆さんによる投票を行った結果を踏まえ、審査委員会で受賞作品が決定しましたので発表いたします。

<http://www.city.hofu.yamaguchi.jp/soshiki/20/ikumen2018kekka.html>

#### 【熊本県】

「女性活躍推進セミナー」開催

→熊本県では、男女がともに、その個性と能力を發揮しつつ、ライフステージに応じた働き方の環境整備の促進を図るため、女性活躍推進セミナーを開催します。

日時：2019年2月7日（木）14:00～16:00（開場 13:30）／会場：熊本県庁 行政棟本館 地下大会議室／内容：第1部 熊本県男女共同参画推進事業者表彰式、第2部 県内企業の女性活躍推進事例発表／参加費：無料／申込方法：2月4日までに、メールもしくは FAX のいずれかでお申し込みください／定員：200名（先着順）

[https://www.pref.kumamoto.jp/common/UploadFileOutput.ashx?c\\_id=3&id=25909&sub\\_id=1&flid=171674](https://www.pref.kumamoto.jp/common/UploadFileOutput.ashx?c_id=3&id=25909&sub_id=1&flid=171674)

#### 【大分県】 大分市

「男女共同参画川柳コンテスト」作品募集

→今年も男女共同参画川柳コンテストを開催します。テーマは「男女共同参画」。楽しい川柳をセンターまでどしどし応募ください。入賞者には記念品を贈呈します！

対象：市民（大分市に在住・通勤・通学の方）／作品：男女共同参画をテーマとしたもので、一人1点、未発表のものに限ります。なお、応募作品は返却しません。また、著作権は大分市に帰属し、男女共同参画センターの広報に活用します。／応募方法：2019年1月31日（木）までに、応募専用フォーム、センター窓口で直接応募、郵送、FAXのいずれかの方法で応募してください。

<http://www.city.oita.oita.jp/o018/senryu.html>

#### 【沖縄県】

「沖縄ワーク・ライフ・バランス認証企業」新たに認定された企業を掲載

→沖縄県では、労働者個人の生活時間に配慮した働き方、働かせ方がその持てる能力を最大限に発揮させ、生産性の向上や優秀な人材の確保など、企業にとってのメリットが大きいと考え、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に積極的に取り組む企業を『沖縄県ワーク・ライフ・バランス企業』として認証登録し、県民に対して積極的にPRします。

[https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/kikaku/work\\_life\\_balance.html](https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/kikaku/work_life_balance.html)

---

#### 【編集後記】

就活中の知人の御子息が「仕事について伺いたい」とのこと。いただいた質問は、仕事内容というよりは、ワーク・ライフ・バランスに関する質問が多かったことが印象的でした。昭和時代のようにモーレツに働いて……という意識はない様子。若手と一緒に仕事をする上で、ジェネレーションギャップといえるこの感覚は解消していかねばと実感しました。

---

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから  
<http://www.cao.go.jp/wlb/>